

合同会社クリコロジー

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>合同会社クリコロジーでは、近年の地球温暖化と世界的な人口増加に伴う食料不足が問題となっている中で、より環境への負担が少なく生産でき、かつ、重要なたんぱく質資源となり得る食用昆虫の普及に取り組んでいます。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	12	<p>形や見た目が悪く、小売店の規格から外れた農作物や、市場に適したサイズ・種類でない魚などの未利用資源を活用して、食用昆虫を生産しています。</p>	<p>使用する飼料の100%を未利用資源に置換する。(2024年)</p>
	社会	2	<p>食用昆虫の摂取食物変換効率(ECI)について研究を行い、牛や豚などの家畜よりも高いECIを実現ことで、将来的な世界の栄養改善に繋がります。</p>	<p>温度・湿度などの飼育条件や、発育ステージによるECI変動の研究を重ね、20%の摂取食物変換効率を実現する。(2025年)</p>
環境	13	<p>省スペース・省エネルギーを主軸として、食用昆虫の生産方法を日々改善・工夫することで、環境への負荷低減に取り組んでいます。</p>	<p>繁殖のための「燃料を使用した温度調節」を廃止し、工場の排熱などを利用した温度調節システムを導入する。(2026年)</p>	